

萩図書館NPOとの協働運営事業

自治体情報

山口県萩市

人口 / 54,506人

標準財政規模 / 20,703百万円

担当課 萩図書館

電話番号 直通 0838-25-3828

実施主体 萩市

関連ホームページ <http://hagilib.city.hagi.lg.jp/>

事業期間 平成22年度から

関係施策分類 ⑦ーウ

予算関連データ

総事業費：47,770千円

名称	所管	金額(千円)
住民生活に光を注ぐ交付金	総務省	40,420
一般財源	-	7,349

施策のポイント

図書館の運営を行政とは違った発想や柔軟性を持った「NPO萩みんなの図書館」と協働で行うことにより、より市民・利用者のニーズに沿った図書館サービスを提供することを目指す。

1 取組に至る背景・目的

平成23年3月に新しく開館した萩図書館では、行政と協働（パートナーシップ）の立場で図書館の運営に参画し、「市民の暮らしに役立つ図書館づくり」を目的に設立された、「NPO萩みんなの図書館」に萩図書館の管理運営事業を業務委託することにより、萩図書館での図書の貸出・返却などのカウンター業務や資料整理、レファレンスなどの図書館サービスを利用者の目線で行っている。

また、NPO萩みんなの図書館とともに萩図書館の運営を行うことにより、職員が今まで行っていたカウンターなど一般的な図書館サービスだけでなく、これからの図書館に求められる様々な新しいサービスなどについても、行政と民間が協働で取り組むことにより実現することを期待している。

2 取組の具体的内容

①萩図書館管理運営事業

萩図書館について、萩市から管理運営業務の委託を受け図書館サービス事業を行う。

萩図書館…原則年中無休、午前9時から午後9時まで開館

- ・カウンター業務（貸出及び返却業務）
- ・レファレンスや資料整理などに関する業務
- ・移動図書館に関する業務
- ・清掃業務

- ・喫茶・軽食コーナー業務（自主事業）
- ②萩図書館サポート活動事業

萩図書館で行う各種行事や事業を主体的にサポートする

- ・班活動（図書整理・案内班、読み聞かせ班）
- ・企画展示や各種行事（古本市や講習会など）



書架整理について学ぶ

3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

誰もがいつでも利用しやすいように、開館日や開館時間の拡大を行うとともに、公立図書館では全国で3番目となる電子図書館を開設し、電子書籍約1,000冊に加え、萩図書館のデジタルアーカイブ（図書資料をデジタル化して保存し、公開していくこと）を構築し、萩にしかない貴重書籍をインターネット上で閲覧できるサービスの導入した。また、子どもの読書意欲を高めるため、子どもが萩図書館で借りて読んだ本などの記録を残すことができる読書通帳を全国で3番目に導入するなど、利用者の視点にたったサービスをNPOとの協働により目指しており、今後更に推進する予定である。



萩図書館・児童館外観

4 現在までの実績・成果

萩図書館入館者数 213,422人（前年比 約10倍）
利用者数 64,773人（前年比 約2倍）
貸出冊数 215,427冊（前年比 約2倍）
（平成23年4月～9月末）



館内の様子

5 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

NPO法人との協働による図書館の管理運営を行っている事例が少なかったため、新図書館の開館前から新たなパートナーとして市民主体で新たにNPO法人を設立してもらい、協働により事業を進めている。



展示会準備の様子

6 今後の課題と展開

NPO萩みんなの図書館の活動が盛んになることにより、新たな利用者サービスが創出されることが期待されるため、今後更にNPOとの連携を行っていく必要がある。



図書館まつりの様子